

2月12日

テーマ：「時が良くても悪くても」

聖書箇所：テモテへの手紙第二、4章2節

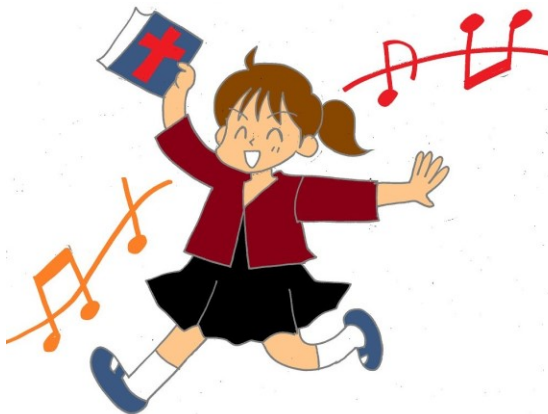
◆今日のみことば

みことばを宣べ伝えなさい。時が良くても悪くてもしっかりやりなさい。寛容を尽くし、絶えず教えながら、責め、戒め、また勧めなさい。テモテへの手紙第二4章2節

◆メッセージ

あなたは両手で水をすくったことがありますか。水はいつまでも手の中にありますか。だんだんと少なくなっていくますね。それは指の間からもれるからです。さて、時間も手ですくった水のようにいつの間にかなくなっていくことについて考えてみましょう。

あなたは今、何年生ですか。あなたにはこれからも沢山の時間があるでしょう。勉強したり、遊んだり、家族とどこかへ行ったり、あるときは誰かとけんかすることも…。嬉しいことも悲しいこともいっぱい経験するでしょう。時間は神さまからのプレゼントです。長く生きたくても、病気や事故などで、いつ、その時間がなくなってしまうかわかりません。今の時間を大切なことのために使わなければなりません。それは、「神さまを愛し、人を愛する」ことです。学校で、家庭で、お友



だちと遊ぶ時にも、きょうだいと過ごす時にも、このことを心に覚えておくが大事です。

神さまを知らない人がたくさんいます。教会に行って、イエスさまのお話を聞き、天の神さまが、太陽や月や星、山や陸地、川や海、動物も魚も草木も…私たちが住むこの自然界のものすべてをお造りになり、人を造られたこと、そして私たち一人一人を愛してとても大切にしてください

っていること、神さまはいつも私たちと一緒にいてくださって、天国も用意して下さっていることなどについて、教えてもらわないと、一番大事なことを知らないままで時間が過ぎて行ってしまいます。

あなたは、神さまのこと、イエスさまのことを知っていますか。神さまはあなたに、もっとたくさん知って欲しい、そして神さまのことをまだ知らない人たちに伝えて欲しいと願っておられます。

◆お祈り

「神さまのことを知らない人たちに、神さまのことを伝えることが出来るように、私に力を与えてください。」

(派遣教師・西神ニュータウン聖書教会 二神勝彦)